「とくしま木造建築学校」開校に至る経過と目的

2011 年夏に設立した建築士会・徳島木造建築研究会のメンバーが中心となって、2012 年 8 月徳島木造建築学校が開校されました。以来、2015 年までに意匠、環境、材料、構造、歴史、法規、林業といった様々な分野の計 37 の講座を開講してきました。昨年度から今年度にかけては、より多くの人々が受講できる方法や積極的に木造建築を学べる場のあり方について検討しました。そして、県内の建築設計関連四団体が連携し、新しい学校のかたち「とくしま木造建築学校」を開校、共同運営することになりました。

新しい学校の特徴は、設計事務所の若手スタッフ、行政の新人職員、工務店の新入社員、林業関係者など、木造建築周辺の初心者が、時間があるときに自由に受講できるように、医療の現場などにおいてはすでに取り入れられているｅラーニングシステムを導入していることです。各講座をネット上に置いておき、受講希望者はＨＰから受講申込みを行なった上で、いつでもどこでもスマホでも受講できるようになっています。現在、「木質材料」「構造」「環境と省エネ」「耐久性」の四分野で、それぞれ 10 講座ずつ計 40 の「基礎講座」の製作に取り組んでいます。

ＨＰは既に開設されており（https://mokken.jimdo.com/）、四分野の試作講座がいくつかアップされています。なお、「とくしま木造建築学校 2017」は、4 月から正式開校となります。それまでは、試作講座は無料で視聴できますので是非体験していただき、ご意見やご感想を伺えると幸いです。

「とくしま木造建築学校 2017」の概要（2016 年 12 月現在）

「木質材料」
なぜ木造なのか／材料特性Ⅰ（無垢材）／材料特性Ⅱ（木質材料全般）／木質材料Ⅲ（ボードの特性）
木材の耐久性／製材のコスト／ JAS について／木材の快適性／工務店に聞く

「構造」
災害と法の変遷／壁量計算　地震力・風圧力／耐力壁の種類と意匠／壁配置のバランス／四分割法
接合部と金物・N 値計算法／してはならないこと（構造設計者の視点）／スパン表／意匠と構造
基礎／長期優良住宅

「環境と省エネ」
省エネ法の経緯と本講座の意味づけ／断熱と省エネ／ 2020 年省エネ法改正／外皮と一次エネルギー
省エネ法と ZEH ／外皮性能スタディモデル／地方の建築士のアドヴァンテージ／地域住宅における工夫

「耐久性」
全体／住宅性能表示制度／外壁の軸組等の防腐防蟻の基準／土台の防腐防蟻の基準
浴室・脱衣室の防水の基準／地盤の防蟻の基準、基礎の高さ／床下の防湿・換気の基準
小屋裏換気の基準／現場からの視点・雨水の侵入防止等／塗料